

地域の風景と暮らしをつくる交流拠点

1) 施設名 (用途)	道の駅伊豆月ヶ瀬 (地域振興施設等)
2) 所在地	伊豆市月ヶ瀬 78-2
3) 事業実施主体	伊豆市 (観光商工課、総合戦略課、建設課)
4) 設計者	設計領域・都市環境研究所・昭和設計・ミクスト共同企業体 (東京都)
5) 施工者	中豆・青木特定建設工事共同企業体 (伊豆市)
6) 施工期間	平成30年7月 ~ 令和元年10月
7) 施設概要	立面混構造 (1階:鉄筋コンクリート造、2階:鉄骨造) 駐車場59台、トイレ19器、物販スペース、加工所、 カフェカウンター、レストラン、情報・サイクルステーション、 多目的スペース、防災倉庫、公園、広場
8) 規模 (延面積)	990.29㎡ (延床面積)
9) 主な使用樹種	ヒノキ、スギ、ナラ、ベイマツ、スプルース
10) 施設の特徴等	伊豆縦貫自動車道天城北道路月ヶ瀬ICに直結し、国道136号からも利用可能で、伊豆半島の要衝としての機能を担う道の駅です。 伊豆半島全体の広域観光情報の提供や、サイクルステーション・授乳室・トイレ (オストメイト対応等) などの機能面の充実、インバウンド対応としての多言語対応等のサービス面の充実により、伊豆半島の新たな観光拠点となるよう、細やかな配慮がなされています。 狩野川沿いの緑豊かな場所にあり、水際公園や建物内の様々な場所から狩野川を望むことができます。 地域の方が日常的に利用できる施設として、物販スペースや子供の遊び場となる水際公園、会合等で利用できる多目的スペース等を設置することにより、地域の暮らしを支える施設となることが期待されます。

【施設の画像】

(上段: 左 施設外観、右 地域振興施設入口)
(下段: 左 物販スペース、右 デッキ)

